

「語り継ぐ”濁流の子”プロジェクト」寄附金の募集について

平成26年7月1日

人と暮らしの伊那谷遺産プロジェクト

三六災害から半世紀が経ち、災害経験者の高齢化等にともない、災害に備えるための知恵や教訓が後世に語り継がれず、散逸や風化の恐れがあるなか、地域全体として災害教訓伝承に対する取り組みを推進し、地域防災力の向上を図るためには、「いますぐ行動！」する必要があります。

このような問題意識から、人と暮らしの伊那谷遺産プロジェクト選定委員会では、災害を伝える書籍や写真などの情報資源を収集・整理するための活動である「語り継ぐ”濁流の子”プロジェクト」を立ち上げ、伊那谷地域全体として災害教訓伝承に対する取り組みを推進し、地域の自助・共助を後押ししつつ、地域防災力の向上を図るために行動することとしています。

平成26年3月公表の「語り継ぐ”濁流の子”プロジェクト行動計画」において、天竜川総合学習館かわらんべ及び天竜川上流河川事務所が収集整理・電子化した情報資源を、信州大学附属図書館が新たに整備する電子書庫（「語り継ぐ”濁流の子”アーカイブス(仮称)」）により公開することとしています。

世代を超えて、これらの情報資源を語り継ぐためには、電子的に公開するシステムを将来にわたって安定的に運用できるようにするための独自財源を確保することが不可避の課題です。

このような状況の中、信州大学附属図書館において、電子的に公開するシステムの初期整備費用や維持管理費用、更には更新が必要になった場合の更新費用等に活用することを目的とした基金を創設し、寄附金の募集を行うこととなりました。

## ○寄附金の内容

### (1) 基金の名称

「語り継ぐ”濁流の子”プロジェクト」基金

### (2) 寄附金の用途

- ・電子書庫「語り継ぐ”濁流の子”アーカイブス(仮称)」として整備するシステムの初期整備費用及び維持管理費用
- ・整備した電子書庫「語り継ぐ”濁流の子”アーカイブス(仮称)」を将来にわたって安定的に運用するために必要となる更新費用

### (3) 受入金額

1口1,000円よりお受け致します(上限はありません)。

### (4) 受入窓口

信州大学附属図書館  
〒390-8621 長野県松本市旭3-1-1  
TEL: 0263-37-2174

### (5) 寄附金の申込及び払込(振込)方法

前記(4)受入窓口宛にお問い合わせください。